

◆ 講習概要【必修領域講習】

【講習実施月】 7、8月

【募集期間】 2019年4月16日（火）～2019年5月8日（水）（対象：全教員）

項番	講習名	講習の概要	担当講師	講習会場(開催地)	講習日程	受講料	募集定員
1	【必修】教育の最新事情(E1)	教員の資質向上に資するため、「教育の最新事情」として、教職についての省察、子どもの変化についての理解、教育政策の動向についての理解、学校の内外での連携協力についての理解を、対面の講習により深めます。	林 寛平(教育学系准教授) 高橋 知音(教育学系教授)	長野(教育)キャンパス 教育学部講義室 (長野市)	7月28日(日) 9:00-17:00 6時間	6,000円	110人
2	【必修】教育の最新事情(E2)	教員の資質向上に資するため、「教育の最新事情」として、教職についての省察、子どもの変化についての理解、教育政策の動向についての理解、学校の内外での連携協力についての理解を、対面の講習により深めます。	林 寛平(教育学系准教授) 高橋 知音(教育学系教授)	長野(教育)キャンパス 教育学部講義室 (長野市)	7月28日(日) 9:00-17:00 6時間	6,000円	90人
3	【必修】教育の最新事情(C1)	専門職として学び続ける教員の資質向上を目指して、教育学(教育史、教育哲学、教育政策、教育制度、学校経営、組織マネジメント、諸外国の教育行財政、特別支援教育)や隣接諸科学の最新の知見を援用しながら、普遍的・現代的な教育課題を考える機会を提供します。また、様々な活動を通じて、自分自身の教育観や子ども観、ひいては、今後の教職キャリアを展望する機会を提供します。特に、日本と世界の教育政策や教育革新の動向、近年の子どもを取り巻く環境の変化、学校コンプライアンス、特別支援教育のエッセンス、学級集団づくり(居場所づくり、学級づくり、教育相談、生徒指導など)について焦点を当てた講習を展開します。なお、講習は講義形式を基本としますが、一部、グループワークや体験学習等を取り入れる予定です。 注)受付は、8:50から行います。	庄司 和史(総合人間科学系教授) 荒井 英治郎(総合人間科学系准教授)	サン・アルプス大町 (大町市)	8月1日(木) 9:20-17:00 6時間	6,000円	100人
4	【必修】教育の最新事情(C2)	専門職として学び続ける教員の資質向上を目指して、教育学(教育史、教育哲学、教育政策、教育制度、学校経営、組織マネジメント、諸外国の教育行財政、特別支援教育)や隣接諸科学の最新の知見を援用しながら、普遍的・現代的な教育課題を考える機会を提供します。また、様々な活動を通じて、自分自身の教育観や子ども観、ひいては、今後の教職キャリアを展望する機会を提供します。特に、日本と世界の教育政策や教育革新の動向、近年の子どもを取り巻く環境の変化、学校コンプライアンス、特別支援教育のエッセンス、学級集団づくり(居場所づくり、学級づくり、教育相談、生徒指導など)について焦点を当てた講習を展開します。なお、講習は講義形式を基本としますが、一部、グループワークや体験学習等を取り入れる予定です。	庄司 和史(総合人間科学系教授) 荒井 英治郎(総合人間科学系准教授)	松本キャンパス 医学部講義室 (松本市)	8月2日(金) 9:00-17:00 6時間	6,000円	150人

【講習実施月】 7、8月

【募集期間】 2019年4月16日（火）～2019年5月8日（水）（対象：全教員）

項番	講習名	講習の概要	担当講師	講習会場(開催地)	講習日程	受講料	募集定員
5	【必修】教育の最新事情(C3)	専門職として学び続ける教員の資質向上を目指して、教育学(教育史、教育哲学、教育政策、教育制度、学校経営、組織マネジメント、諸外国の教育行財政、特別支援教育)や隣接諸科学の最新の知見を援用しながら、普遍的・現代的な教育課題を考える機会を提供します。また、様々な活動を通じて、自分自身の教育観や子ども観、ひいては、今後の教職キャリアを展望する機会を提供します。特に、日本と世界の教育政策や教育革新の動向、近年の子どもを取り巻く環境の変化、学校コンプライアンス、特別支援教育のエッセンス、学級集団づくり(居場所づくり、学級づくり、教育相談、生徒指導など)について焦点を当てた講習を展開します。なお、講習は講義形式を基本としますが、一部、グループワークや体験学習等を取り入れる予定です。	庄司 和史(総合人間科学系教授) 荒井 英治郎(総合人間科学系准教授)	伊那キャンパス 農学部講義室 (上伊那郡南箕輪村)	8月4日(日) 9:00-17:00 6時間	6,000円	100人
6	【必修】教育の最新事情(E3)	教員の資質向上に資するため、「教育の最新事情」として、教職についての省察、子どもの変化についての理解、教育政策の動向についての理解、学校の内外での連携協力についての理解を、対面の講習により深めます。	越智 康詞(教育学系教授) 田中 敏(教育学系教授)	長野(教育)キャンパス 教育学部講義室 (長野市)	8月8日(木) 9:00-17:00 6時間	6,000円	110人
7	【必修】教育の最新事情(E4)	教員の資質向上に資するため、「教育の最新事情」として、教職についての省察、子どもの変化についての理解、教育政策の動向についての理解、学校の内外での連携協力についての理解を、対面の講習により深めます。	越智 康詞(教育学系教授) 田中 敏(教育学系教授)	長野(教育)キャンパス 教育学部講義室 (長野市)	8月8日(木) 9:00-17:00 6時間	6,000円	90人

【講習実施月】 11月

【募集期間】 2019年8月27日（火）～2019年9月3日（火）（対象：全教員）

項番	講習名	講習の概要	担当講師	講習会場(開催地)	講習日程	受講料	募集定員
8	【必修】教育の最新事情(E5)	教員の資質向上に資するため、「教育の最新事情」として、教職についての省察、子どもの変化についての理解、教育政策の動向についての理解、学校の内外での連携協力についての理解を、対面の講習により深めます。	安達 仁美(教育学系准教授) 水口 崇(教育学系准教授)	長野(教育)キャンパス 教育学部講義室 (長野市)	11月2日(土) 9:00-17:00 6時間	6,000円	110人
9	【必修】教育の最新事情(C4)	専門職として学び続ける教員の資質向上を目指して、教育学(教育史、教育哲学、教育政策、教育制度、学校経営、組織マネジメント、諸外国の教育行財政、特別支援教育)や隣接諸科学の最新の知見を援用しながら、普遍的・現代的な教育課題を考える機会を提供します。また、様々な活動を通じて、自分自身の教育観や子ども観、ひいては、今後の教職キャリアを展望する機会を提供します。特に、日本と世界の教育政策や教育革新の動向、近年の子どもを取り巻く環境の変化、学校コンプライアンス、特別支援教育のエッセンス、学級集団づくり(居場所づくり、学級づくり、教育相談、生徒指導など)について焦点を当てた講習を展開します。なお、講習は講義形式を基本としますが、一部、グループワークや体験学習等を取り入れる予定です。	庄司 和史(総合人間科学系教授) 荒井 英治郎(総合人間科学系准教授)	長野県総合教育センター (塩尻市)	11月9日(土) 9:00-17:00 6時間	6,000円	150人